

2 学年

進路通信 vol.4 2019.10.24

この通信は、必ず一読した後、進路ファイルにしまってください。

分野別説明会、進路へのギアは上がったか！？

10/10に行われた進路分野別説明会。5時間目は就職、進学希望者に分かれての概況説明を聞きました。両者に共通して言えることは、この学年の来年の進路状況が極めて厳しいこと。このことは、これまでもこの進路通信や学年集会などを通じてお伝えしてきましたが、外部の方のお話を聞くと、またいっそう実感がわいてきたことかと思えます。

また、6時間目はより具体的な分野ごとの説明と演習、体験の場が用意されました。就職希望者は、初めて模擬面接を体験し、その厳しさに驚いたことかと思えます。また、大学進学希望者は実際の大学の講義を体験しましたね。今回は50分ですが、大学では90分授業がオーソドックスです。専門学校希望者はその分野ごとにその学校の方から紹介やアドバイスを受け、よりイメージが具体的になったことかと思えます。

今回のみなさんの臨む姿勢を見ていると、だんだん危機感を持っている人が増えてきたようにも感じます。でも、進路学習時以外の普段の生活を見ていると、まだまだ、もう一段ギアを上げる必要があります。一年もたないうちに、みなさんは学校の外、つまり実社会に出て行って、他校の生徒と戦うのですよ。その時になって準備しても、間に合いません。たとえば、面接時の言葉遣いや仕草は、毎日意識してやっと身に付くものです。大学の推薦やAO入試も学力試験を課せられる可能性が高まっていて、一つひとつの授業の充実度を高めないと、本番ですぐにふるい落とされてしまいます。

今のみなさんは、3年生の0学期です。毎日の全てが進路学習です。学年全体がそういう意識になってくれば、雰囲気グッと引き締まります。それだけ、一人ひとりが希望の進路を実現する近道にもなるはずですが、11月には面接練習の機会もありますが、その時にはもっともっと前のめりな、2年生の姿が見られることを期待したいところです。

今日この、進路(就職)の話を書いて、高校生と社会人の違いのところ、高校生は受け身の状態でいろいろなことに取り組んでいるのに対し、社会人では自ら進んで、積極的に、そして”より”役に立つなどその上にいくことをしなければならぬということを改めて学ぶことができました。そして六時間目にやった面接練習では、おどおどしてしまいみんなに合わせてしまったところもあったので、今のうちから積極的な行動を心がけて生活していきたいです。

